安全データシート

SDS：Safety Data Sheet

1. 製品及び会社情報

製品名称	: TR4500
製品形態	: フィルム状 （固体）
製品用途	: 熱転写プリンター用インクリボン
会社名	: 大日本印刷株式会社
担当部門	: イメージングコミュニケーション事業部 品質保証本部
担当部門住所	: 162-8001 東京都新宿区市谷加賀町 1-1-1 DNP 市谷加賀町第 3 ビル
電話番号	: 03-6735-6220
緊急連絡先	: 同上

2. 危険有害性の要約

本製品は通常の取り扱いにおいて特に危険有害性はない。

GHS 分類	: 区分に該当しない
GHS ラベル要素(絵表示)	: 適用されない
GHS ラベル要素(注意喚起語)	: 適用されない

3. 組成及び成分情報

製品区分	: 成型品(Article) （JIS Z 7252:2019 の定義による）
化学品名または一般名	: 熱転写プリンター用インクリボン

成分及び濃度または濃度範囲 :

成分名称	CAS 登録番号	含有濃度%
ポリエチレンテレフタレート	25038-59-9	60～70
ワックス類	企業秘	10～20
合成樹脂類	企業秘	10～20
カーボンブラック	1333-86-4	1～10
トルエン	108-88-3	<0.3

4. 応急措置

吸入した場合:	臭いにより、気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場所へ移動する。もし、症状が悪化、持続するようであれば医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合:	ゆっくりと付着物を剥がし、水で洗い流す。刺激が残る様であれば、医師の診察を受ける。
眼に入った場合:	直ちに大量の水ですすぎ流す。痛みや刺激が持続する様であれば、医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合 :	可能であれば吐き出させ、水で口を濯いだ後、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

本製品は通常の条件下では引火や爆発の危険性はない。

適切な消火剤	： 水、泡、炭酸ガス及び粉末の消火剤など
使ってはならない消火剤	： 情報なし
火災時の特有の危険有害性	： 火災時の燃焼により、有毒なガスや煙などが発生する可能性がある。

なお、3,000kg を超えて貯蔵・取り扱う場合は指定可燃物（合成樹脂類）に該当する場合があるので、必要に応じて所管の消防本部に確認する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	： フィルム状（固体）で供給しているので、漏出することはない。
保護具及び緊急時措置	： フィルム状（固体）で供給しているので、漏出することはない。
環境に対する注意事項	： フィルム状（固体）で供給しているので、漏出することはない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	： フィルム状（固体）で供給しているので、漏出することはない。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い	： インク面を触らないようにする。インクが手に付着した場合は石鹸等で洗い流す。 重量のある製品を取り扱う際は製品の転倒や落下による怪我に注意する。
保管	： 火気や直射日光を避け、風通しの良い場所に保管する。 子供の手の届かない場所に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

通常の使用及び保管において特別な設備対策や保護具の必要はない。
使用及び取り扱いの際は換気されている場所で行う。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	： フィルム状 （固体）
色	： インク色 （黒色）
臭い	： ワックス臭
融点／凝固点	： 70℃以上 （転写インク層）
沸点または初留点および沸点範囲	： 該当しない
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	： 該当しない
引火点	： 情報なし
自然発火温度	： 情報なし
分解温度	： 該当しない
pH	： 該当しない
動粘性率	： 該当しない
溶解度	： 該当しない
n-オクタノール／水分配係数（log 値）	： 該当しない

蒸気圧	: 該当しない
密度及び／または相対密度	: 情報なし
相対ガス密度	: 該当しない
粒子特性	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の取扱い及び使用においては化学的に安定である。
化学的安定性	: 通常の取扱い及び使用においては化学的に安定である。
危険有害反応可能性	: 通常の取扱い及び使用においては化学的に安定である。
避けるべき条件	: 保管の際には低温(5℃以下)及び高温(35℃以上)を避けること。 また、直射日光及び結露を避けること。
混融危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11. 有害性情報

製品としての有害性データはない。
含有成分のうち危険有害性が知られているものは以下の通りである。

急性毒性(吸入:蒸気)	: 区分 4 [トルエン]
皮膚腐食性／刺激性	: 区分 2 [トルエン]
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 区分 2 [トルエン]
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 区分 2 [カーボンブラック]
生殖毒性	: 区分 1A [トルエン]
	: 追加区分:授乳に対するまたは授乳を介した影響 [トルエン]
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 区分 1(中枢神経系)[トルエン]
	: 区分 3(気道刺激性、麻酔作用)[トルエン]
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 区分 1 (呼吸器) [カーボンブラック]
	: 区分 1(中枢神経系,、腎臓) [トルエン]
誤えん有害性	: 区分 1 [トルエン]

補足:

カーボンブラックとして

本製品の通常の取扱いにおいて、当該物質が放出されることはない。カーボンブラック自体はIARC(国際がん研究機関)によりグループ 2B(人に対する発がん性物質の可能性あり)と分類されているが、一方で印刷用インクはグループ 3(人に対する発がん性物質とは分類できない)とされている。

トルエンとして

代表製品を用いて連続プリント中に放散されるトルエンの放散速度試験を行い、吸入ばく露を想定したリスク評価を行った結果、トルエンの作業室内濃度は許容濃度(日本産業衛生学会:50ppm、米国ACGIH (TLV-TWA):20ppm)を充分に下回った。

12. 環境影響情報

製品としての有害性データはない。含有成分のうち有害性が知られているものは以下の通りである。

生態毒性	: 水生環境有害性 短期(急性): 区分 2 [トルエン]
	: 水生環境有害性 長期(慢性): 区分 3 [トルエン]
残留性・分解性	: 情報なし
生態蓄積性	: 情報なし
土壌中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: オゾン層破壊物質の含有はない

13. 廃棄上の注意

国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄する。業務用途で使用した場合の廃棄物は産業廃棄物として適切に処理する。

14. 輸送上の注意

本製品の航空輸送、海上輸送、陸上輸送上の危険物に該当しない。

国連番号	: 該当しない
品名(国連輸送名)	: 該当しない
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	: 該当しない
容器等級	: 該当しない
海洋汚染物質(該当・非該当)	: 該当しない
MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質(該当・非該当)	: 該当しない
国内規制がある場合の規制情報	: 該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物	:	非該当
	名称等を通知すべき危険物及び有害物	:	No.130 カーボンブラック No.407 トルエン
	特定化学物質障害予防規則	:	非該当
	有機溶剤中毒予防規則	:	非該当
化管法	特定第一種指定化学物質	:	非該当
	第一種指定化学物質	:	非該当
	第二種指定化学物質	:	非該当
毒物及び劇物取締法	特定毒物、毒物、劇物	:	非該当
化審法	第一種特定化学物質	:	非該当
	第二種特定化学物質	:	非該当
	監視化学物質	:	非該当
消防法	危険物	:	非該当
航空法	危険物	:	非該当
船舶安全法	危険物	:	非該当
オゾン層保護法	特定物質、特定物質代替物質	:	非該当

16. その他の情報

参考資料:

- JIS Z 7253：2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 —ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)（日本規格協会）
- JIS Z 7252：2019 GHS に基づく化学品の分類方法 （日本規格協会）
- 原材料サプライヤー発行の SDS
- 化学物質総合情報提供システム CHRIP （独立行政法人製品評価技術基盤機構ウエブサイト）
- ECHA C&L Inventory （欧州化学物質庁ウエブサイト）
- IARC Monographs Volume 65 – Printing Processes and Printing Inks, Carbon Black and Some Nitro Compounds – （IARC）

本書の記載内容は当該製品の通常用途での取り扱いを対象として、本書作成時点で入手できる知見に基づいて作成したものですが、全ての情報を網羅したものではありません。本書は安全な取り扱いを確保するための参考情報であり、情報の正確さや安全性を保証するものではありません。当該製品を特別な用途・用法で取り扱う場合には、適切な安全対策を実施の上ご利用下さい。